

**令和4年度（上期）  
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 総務 部

管財 課

101

**1. 基本情報**

施設名	伊丹市立伊丹市役所内駐車場				
施設の設置目的	市役所を利用する市民の利便を図る。				
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 参画と協働・行政経営 施 策： 行財政運営 主要施策： 効果的・効率的な行財政サービスの提供				
指定管理者の名称	株式会社 イチネンパーキング (団体の住所又は所在地) 大阪市淀川区西中島4丁目10番6号				
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 4年 9月 30日			
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用台数 (単位： 台 )			
	指標の意味	年間の駐車場利用台数			
	今年度の目標値	250,000	上期の実績値	127,257	

**2. 利用状況**

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)	R4 (通期)
	利用台数 (台)		298,284	279,751	266,661	252,813	249,712	127,257

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

**3. 経費情報**

		区分	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022) 計画	令和4年度 (2022) 実績 (上期)
収入		使用料収入	10,473	11,250	9,183	6,566
		事業収入	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		指定管理委託料	0	0	0	0
		①合計	10,473	11,250	9,183	6,566
支出	維持管理	光熱水費	0	0	0	0
		清掃等委託料	25	112	7	46
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	171	200	263	469
	運営	人件費	0	0	0	0
		事業等経費	869	824	442	495
		その他	2,797	2,469	1,423	1,246
		指定管理納付金	12,138	12,281	6,930	7,661
	②合計	15,999	15,886	9,065	9,917	
純収支 (①-②)			△ 5,526	△ 4,636	118	△ 3,351

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H29	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)
	市の収入	12,246	11,820	11,477	12,138	12,281	6,566
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	0	0	0	0	0	0
	(内、指定管理委託料)	0	0	0	0	0	0
実質経費 (歳出-歳入)		▲ 12,246	▲ 11,820	▲ 11,477	▲ 12,138	▲ 12,281	▲ 6,566

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	B	駐車場の定期清掃を専門会社に委託。駐車場の清掃状況は状態により臨機応変に清掃を実施することで美観を維持に注意して取り組みます。機器の機能維持に関しては、メーカー保守会社による定期点検を実施することで予防整備を実施。トラブルを削減を目指します。	B	施設内の清掃及び機器の修繕等は、概ね適切に実施できている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	—	無人管理の為、該当無し。	—	無人管理のため該当なし。	
	職員研修は、計画どおり実施しているか。	—		—		
	防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	—		—		
防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	24時間365日のコールセンターが対応。万が一の重大なトラブルは、運営会社管理責任者とコールセンターが連携。	B	緊急時の連絡体制は概ね整っている。	
	避難訓練を実施しているか。	—	—			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	コールセンターを機器メーカー提携先へ変更しており、機器トラブル時のメーカー保守対応の早期化実現。事前精算機設置、クレジット・キャッシュレス対応により利便性向上を目指しています。	B	苦情、トラブルに対しては、概ね適正に対応できている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	機器の安定稼働を最重視で取り組み、利用者が安心して利用できるように点検や部品交換を実施。	B	概ね計画通り実施できている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	駐車場情報をカーナビ会社及びナビタイムと提携し、インターネットによる駐車場検索や料金案内、カーナビによる誘導を行えるようにしています。	B	インターネットやカーナビへの繁栄を通じて、情報提供はできている。	
	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B		
	ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B		
収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	コロナ禍の中、売上減少傾向が継続	B	収支の状況は適正であると考える。	
	経理処理は、適切に行っているか。	B		B		

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「—」＝当該項目での評価対象外。

<b>施設所管課総評</b>	施設の運営については、概ね適正に行われている。また、新型コロナウイルス感染拡大により事業計画より駐車場収入が減少している中でも納付金については遅滞なく納付していただいている。
<b>総合評価</b>	
<b>B</b>	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和4年 月 日～令和4年 月 日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し	新型コロナウイルス感染防止の観点より実施していない	—
回答者数		
—		

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	—